

平成21年度

三豊市少年少女発明クラブ（香川県三豊市）	
テーマ ;	「わたしたちのまち 三豊 ☆“フルーツ王国” ☆“お茶王国”を知ってもらいたい ☆“貯木場の跡”をどうしよう？」
講師 ;	ジュニアコンタクト主宰 吉谷達嗣氏
参加者 ;	クラブ員(21名)、指導員(5名)、学生指導員(4名)、保護者(7名)
協力 ;	市役所、詫間港木材輸入調整協議会、 詫間電波工業高等専門学校
会場 ;	活動会場 詫間電波工業高等専門学校(香川県三豊市) 発表会場 仁尾町「八朔人形まつり」会場(発明クラブブース)
開催日 ;	平成21年 7月31日～8月1日、9月5日、9月21日
活動概要	① 7月31日(金) <課題を知る> 市役所及び詫間港木材輸入調整協議会の方から、三豊の名産をの紹介と有名にしたいという課題を聞いた。また、詫間港木材輸入調整協議会の方から詫間港の再開発企画案を考えてほしいと依頼された。 <解決策を考える> グループに分かれてフルーツやお茶のPR方法や、未来の詫間港のジオラマを考えた。
	② 8月1日(土) ③ 9月5日(日) <解決策を具現化する> 各種材料を用いてジオラマやPRグッズの試作品を作った。
	④ 9月21日(日) <市民に発表する> 未来の詫間港ジオラマやフルーツ・お茶のPRグッズ等の作品を仁尾町「八朔人形まつり」会場(発明クラブブース)に展示し、市経済部長に提案した。 ※全員、市長から感謝状を頂き感激していた。



市役所の方による名産や詫間港の説明



思いついたアイデアの登録(子供特許)



PR方法の発表



PR方法の発表



作品の製作(フルーツ王国)



作品の製作(夢の詫間港)



発表会(三豊市政策部長へ説明)



市長からの感謝状を手に記念撮影